

青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

1 対象施設

- (1) 施設名 青森市一般廃棄物最終処分場
(2) 所在地 青森市大字岩渡字熊沢 250 番地

2 選定方法

- (1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (25 点)		
a. 管理運営方針	・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか ・市の求めに柔軟に対応できるか	10 点
b. 同種の施設管理業務の実績	・同種の施設管理業務の実績があるか	5 点
c. 財務の健全性	・団体の財務状況は良好か	10 点
2 管理について (80 点)		
a. 地元雇用への配慮	・市内在住者の雇用について配慮があるか	5 点
b. 職員等の配置計画	・職員の適正配置がなされているか ・施設管理に必要な資格取得者は配置可能か	5 点
c. 職員の雇用・労働条件について	・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか	5 点
d. 職員等の研修計画	・職員の育成に方向性があるか ・職員研修の内容及び回数は適切か	5 点
e. 施設管理計画		
①搬入に関する業務	・廃棄物搬入者への搬入指導方法は適切か	10 点
②管理事務所等施設維持管理業務	・定期点検・保守点検の内容は適切か	5 点
③埋立処分に関する業務	・埋立方法は適切か ・定期点検・保守点検の内容は適切か	10 点
④浸出水処理施設等維持管理業務	・設備・機器の運転方法は適切か ・定期点検・保守点検の内容は適切か	5 点
⑤その他	・①から④以外の施設管理内容は適切か	5 点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	・的確な対応であるか ・事故防止に向けて取り組んでいるか	5 点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	・職員への個人情報保護の周知方法が適切か ・具体的な保護策を講じ、内容が適切か	5 点
h. 環境保全、負荷低減への取組	・職員への環境保全の周知方法が適切か ・具体的な取組案があり、内容が適切か	10 点
i. 福祉に関する取組	・障がい者等への対応は適切か ・障がい者の雇用に取り組んでいるか	5 点
3 運営について (15 点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	・平等な利用確保の方針は明確か	5 点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	・要望を運営に反映する工夫がされているか ・現実的な手法であるか	5 点
c. サービス向上の対策	・利用者に対するサービス向上が見込まれるか ・苦情処理の体制は明確か ・定期的な自己評価を行うか	5 点
4 応募団体について (5 点)		
本店の所在地	・市内に本店を有する者であるか (共同企業体の場合は構成員に市内に本店を有する者が含まれているか)	5 点
5 効率性について (30 点)		
収支計画	・提案内容に対する経費の額が妥当であるか ・経費の縮減等に係る方策について工夫されているか	30 点

(2) 個別項目採点基準 (※「1-c 財務の健全性」、「4 応募団体について」、「5 効率性について」を除く)

配点						
10点	大変よい	よい	普通 (標準的)	やや不十分	不十分	全く不十分
	10	8	6	4	2	0
5点	大変よい	よい	普通 (標準的)	やや不十分	不十分	全く不十分
	5	4	3	2	1	0

■ 「1-c 財務の健全性」の採点基準

① 当期利益 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

② 利益剰余金 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

指定期間中における指定管理団体の経営状況悪化等を理由とした辞退を未然に防ぎ、安定的に管理運営を行うことができる候補者を選定する観点から、直近の3事業年度に一度でも債務超過（貸借対照表において純資産の部の合計額がマイナス）の状態がある団体については応募資格がないものとします。

また、直近の事業年度において利益剰余金（当期利益の積み上げ）がマイナスの場合は、審査の結果失格とする場合があります。

■ 「5 効率性について」の採点基準

効率性についての点数 = {①基本点+経費縮減の配点 (②経費縮減率×③1%あたりの配点)}
×④管理運営全体 (効率性の項目を除いた全項目) の獲得点の割合

① 基本点 = (配点/2)

② 経費縮減率 = {1 - (指定管理料提案額) / (指定管理料基準額)} × 100

③ 1%あたりの配点 = {(配点/2)/20}

④ 管理運営全体の獲得点の割合 = {管理運営全体の獲得点 / (管理運営全体の配点/2)}

<参考>基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	30	26.25	22.5	18.75	15

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.75点加算され、最大30点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額であることから提案額が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

【公募の場合】

最低基準点の設定について、業務の質を一定以上に維持する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 応募団体について」及び「5 効率性について」を除き、
 - ・選定基準項目のうち「1-c 財務の健全性」における配点のうち50%に当たる点数と、
 - ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数
- の合計71点を最低基準点とし、応募者の合計得点がこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	白戸高史	企画部次長
副委員長	工藤拓実	総務部次長
委員	松本大吾	青森大学准教授
委員	西村晴夫	東北税理士会青森支部税理士
委員	木村久美子	市民部次長兼行政情報センター所長
委員	中村敦	農林水産部次長
委員	石村淳	浪岡振興部次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和5年10月12日(木)

3 応募団体名 西田・志田内海共同企業体

4 審査結果

項目	配点	候補者	摘要
1 管理運営全般について (25点)			
a. 管理運営方針	10点	6.29点	施設の設置目的に基づき、適正に管理運営していく提案あり
b. 同種の施設管理業務の実績	5点	5.00点	同施設の管理実績あり 現在の指定管理者
c. 財務の健全性	10点	10.00点	当期利益・利益剰余金ともに直近3年プラス
2 管理について (80点)			
a. 地元雇用への配慮	5点	5.00点	地元雇用率100% 地元雇用の提案あり
b. 職員等の配置計画	5点	4.14点	管理責任者・有資格者、経験者配置の提案あり
c. 職員の雇用・労働条件について	5点	4.43点	労働法令遵守の提案あり 有給休暇、育児休業、介護休業等の提案あり
d. 職員等の研修計画	5点	4.43点	定期的な研修等の提案あり
e. 施設管理計画	—	—	
①搬入に関する業務	10点	8.00点	仕様書に基づいた搬入指導方法の提案あり 搬入指導マニュアル整備の提案あり
②管理事務所等施設維持管理業務	5点	3.14点	仕様書に基づいた定期点検・保守点検の提案あり
③埋立処分に関する業務	10点	6.29点	仕様書に基づいた埋立方法及び定期点検・保守点検の提案あり
④浸出水処理施設等維持管理業務	5点	3.14点	仕様書に基づいた設備・機器の運転及び定期点検・保守点検の提案あり
⑤その他	5点	3.14点	利用者の安全確保の提案あり 接客マナーへの配慮の提案あり
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	5点	3.86点	危機対応マニュアル整備の提案あり 防犯、防災対策の提案あり
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	5点	3.71点	個人情報保護規定整備の提案あり 個人情報保護対策実施の提案あり
h. 環境保全、負荷低減への取組	10点	6.29点	研修実施の提案あり 環境保全に対する取組の提案あり
i. 福祉に関する取組	5点	2.43点	今後の障がい者雇用に対する提案あり
3 運営について (15点)			
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	5点	3.14点	平等な利用確保への提案あり
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	5点	3.29点	利用者の要望や意見の反映について提案あり 意見箱設置の提案あり
c. サービス向上の対策	5点	3.14点	サービス向上や苦情対応等の提案あり
4 応募団体について (5点)			
本店の所在地	5点	5.00点	市内本店
5 効率性について (30点)			
収支計画	30点	22.58点	
合計点	155点	116.44点	
最低基準点	—	88.86点	

5 指定管理者候補者

- (1) 名 称 西田・志田内海共同企業体
- (2) 住 所 青森市大字荒川字柴田102番地1
- (3) 代 表 者 ㈱西田組 代表取締役社長 西田文仁

6 指定期間 令和6年4月1日から令和11年3月31日まで(5年間)

7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた点数(88.86点)が最低基準点(71点)以上を獲得していること。